

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築にむけた取組みの具体化

2020 - - -> 2022 - - -> 2023 - - -> 2024 - - -> 2025 - - -> 2040

4要素

3つのシステムの重層化

課題の可視化

課題解決にむけた具体的な取組のアイデアとゴール設定（例）

医療
保健

都道府県が主体の
地域精神医療システムづくり

精神科医療に風通し穴をあける取組

再発再入院防止の取組
NewLongStay防止の取組

まずは長期入院者1/5

ピアが活躍できる取組

現実的に「長期入院0」は課題が多い・・・

重度慢性の精神障害者支援

長期入院者0社会
地域移行がすすめられ、精神科救急システム構築と相まって、重症化が予防されている。

保健
予防

保健

独居の方や高齢障害の方に支援が届く仕組

「豊島区」に戻って安心して暮らしたい！を実現する仕組

精神障害を知ってもらう取組

訪問支援体制が構築され**非自発的入院者0人**となっている。

生活
支援

都道府県と市町村が重層的に取組む
地域精神保健福祉システム

持続できる仕組

身近に相談できる窓口

居心地の良い豊島区

児童・生徒への精神保健教育の普及により、**早期発見・早期治療**があたり前となり重症化が予防されている。

地域
共生

日常生活圏域で住民主体で取組む
地域包括ケアシステム

地域を知るための資源の洗い出し

見直そう・知り合おう・支え合おう
わがまち豊島区の障害者福祉

地元・地域とのつながり

運動会に見た共生のイメージ

住民として助け合える関係

公的支援が届いていない方への寄りそい

気軽に立ち寄れる場所から相談窓口へのつなぎ

公的支援が届いていない方への寄りそい

小さなおせっかいの見える化

誰もがリラックスできる場所づくり

重度の精神障害を地域で受け入れる覚悟

小さなコミュニティの重なり

持続できる地道な仕組

数字であらわれないところへの手立て

公的支援が届いていない方への寄りそい

わかりやすい相談窓口が設置され**保健・医療・福祉サービスへのアクセス**が容易となっている

地域移行した者や障害のある方が、まちづくりの主体を担い住民とともに活動している

特別な場所ではなく日々の生活の中で